

防災フェア&チャリティイベント

事業実績

開催日	令和6年3月10日(日)	実施団体	西新宿角三町会他
会場	新宿中央公園ファンモアタイム広場	参加者	3,500名

事業の内容

町会は東日本大震災をきっかけに、東京新都心ライオンズクラブ協力のもと大災害の被災地復興を応援するイベントを立ち上げました。コロナ禍の3年間を除き2012年から続いています。「防災・減災を通じて人とのつながり 地域や家族の「絆」を再発見」をテーマに様々な体験や見学をすることにより、災害時に重要となる「自助」「共助」を考えてもらうきっかけにもなっています。

当日の様子

参加者は救命講習、起震車、VR防災体験車等の体験や、防災グッズの展示、会場内のベンチトイレの見学等で防災、減災を学びます。また、東北の物産などの売り上げを被災地へのチャリティとし、被災地からも復興の状況を発表してもらい相互交流の場となっています。地域の方はもとより、新宿中央公園を訪れる方も立ち寄り、多くの来場者で賑わいました。

工夫した点

地域の子どもや大人による演奏やダンスなどのパフォーマンスが、多世代の集客に効果をもたらしています。消防署や青少年育成委員会、子ども園、児童館、公園管理事務所等の関係団体をはじめ、大学生ボランティアも力となり、100名を超えるスタッフがイベント運営を円滑に進めています。

改善点
気づいた点等

何も無いところから作り上げたイベントも10年を超えノウハウも確立されたので、今後は単一町会だけでなく、西新宿町会連合会会員である近隣の町会にも声掛けし、協力体制を図りたいと思っています。

イベントの様子・参加者の声



会場の様子



VR 防災体験車



子どもたちの和太鼓演奏

発起人であるライオンズクラブ元会長廣川氏と角三町会長八木氏にお話を伺いました。

